



# NPO 通信

## 2012 年度前期カリキュラム編成と受講生募集

2012 年度前期カリキュラムの編成作業は 9 月末のカリキュラム企画・編成委員会の開催から開始され、順調に進行中です。「受講生募集案内」は 2012 年 1 月 13 日（金）にブラザーに納入される予定です。

来年度から「音楽ワークショップ」と「まち歩き」が講座に移行します。また新たな試みとしては、アンケートで希望の多かった新百合ヶ丘会場での新講座開催要請を受けて、短期集中講座として試行してゆきます。前期は「オペラ入門」と「日本史」を予定しています。

## 2012 年度前期の受講生募集スケジュール

- 1 月 15 日：「受講生募集案内」を新聞折込みにて全市内に配布
- 1 月下旬：「受講生募集案内」を市内公共施設に配布
- 1 月下旬～2 月上旬：受講生募集説明会
- 2 月 18 日：会員・聴講生申し込み締切り
- 2 月下旬：会員・聴講生受講決定通知及び受講料納入用紙等発送

\* 来年度も引き続き受講していただくと共に知人にも受講をお勧めくださるようお願いいたします。



## カリキュラムの編成組織と手順

かわさき市民アカデミーのカリキュラムはどこで、どのようにして作成されるのでしょうか。ご存知ですか。また受講生の要望はどのように取り入れられるのでしょうか。

### 1. カリキュラムの設定

各講座・ワークショップのカリキュラムは担当理事と運営世話人がコーディネーターと相談の上コーディネーターが決め、カリキュラム企画・編成委員会の承認を受けます。なお講座のカリキュラムはできるだけ多くの受講生が聴講できるような内容となるように工夫する事になっています。

運営世話人の皆様はコーディネーターとのコミュニケーションを密にして忌憚なくコーディネーターと話し合える雰囲気を作ってくださいようお願いいたします。NPOでもその活動をサポートする仕組みを検討中です。

### 2. カリキュラム作成各種委員会

#### 1) 講座・ワークショップ検討プロジェクト

アカデミー全体の講座・ワークショップの運営や受講生の要望をくみ上げてカリキュラムに反映させる方法、会場や曜日・時間等の調整案を作成して企画・運営委員会に提案します。委員は事業推進部会理事と関係理事や代表世話人等で構成されています。熱意ある受講生の参加を歓迎します。

#### 2) エクセレント小委員会（仮称）

複合講座（エクセレントⅠ、Ⅱ、Ⅲおよび現代事情）のテーマ設定作業をしてきましたが企画・運営委員会に機能が移転しましたので、同委員会のサポート組織として再出発することになりました。現在委員を募集中です。

#### 3) 企画・運営委員会

複合講座（エクセレントⅠ、Ⅱ、Ⅲおよび現代事情）のカリキュラム企画・編成と、カリキュラム全体の円滑な運営の総合調整を行っています。委員会は学長、副学長（5名）、NPO理事（4名）、財団委員（2名）から構成されています。任期は2年です。

#### 4) カリキュラム企画・編成委員会

複合講座以外の講座・ワークショップのカリキュラム企画・編成を担当します。委員会は学長、副学長（5名）、コーディネーター（8名）、NPO理事（2名）、財団委員から構成されています。任期は3年です。

## フェスタ'11終了～ご協力に感謝します。

フェスタ'11は“いまこそ！人の輪と絆をつくる学びのつどいへ！”をテーマに11月2日(水)から19日(土)まで実施されました。講演、パネルディスカッション、映画、公開実験、実演、展示、自然観察、映像オペラのほかに東日本大震災復興支援として「石巻ZENKAI商店街」のオリジナルグッズや600年の歴史を誇る石巻「雄勝硯」の販売も行いました。19日は生憎の雨にもかかわらず多数の方々の参加を頂きました。有難う御座いました。

## 理事会報告

(詳細は議事録をご覧ください。事務局に常備してあります。)

「平成23年度10月理事会」平成23年10月24日(木) 15:30～

審議事項：6件 報告事項：16件

- 主な審議事項
- ① 新講座運営ルールについて
  - ② ワークショップから講座への移行について
  - ③ 世話人への助成について
  - ④ かわさき市民アカデミー運営協議会委員公募について

- 主な報告事項
- ① 2012年度前期短期集中講座の実施について
  - ② アカデミー企画・運営委員会及びアカデミーカリキュラム企画・編成委員会報告について
  - ③ 受講料納入後のキャンセルについて
  - ④ アカデミー会議費・交際費規程について



2012年度から実施予定の「新講座運営ルール」が検討後承認されました。企画・運営委員会の審議を経て正式に決定し、2012年度から実施されます。

## 企画・運営委員会報告

「第5回委員会」2011年11月7日(月) 17:30～19:10

審議事項：4件 報告事項：2件

- 審議事項
- ① 企画・運営委員会のあり方について
  - ② エクセレントⅠ、Ⅱ、Ⅲ、現代事情の進捗状況について
  - ③ 新講座運営ルールについて
  - ④ 新講座・ワークショップ開設要綱について
- 報告事項
- ① 短期集中講座の進捗状況
  - ② まち歩き及び音楽ワークショップの講座への移行について



2012年度前期エクセレントⅠ、Ⅱ、Ⅲ、現代事情のカリキュラム作成は順調に進捗しています。

後期に関しては

- ・2012年1月：テーマ、コンセプト、コーディネーターの検討
- ・2012年3月：仮日程表(シラバス)についての検討
- ・2012年5月：日程表(シラバス)についての検討

の予定で検討してゆきます。また新しく講座・ワークショップを開設する際のルール(新講座・ワークショップ開設要綱)に関しては次回検討事項としました。

## 講座・ワークショップ紹介 第3弾!

### コーディネーターからのメッセージ

《経済》 瀬戸岡 紘 駒澤大学教授 (エクセレントI/経済コーディネーター)

さまざまなことが複雑にからみあって混沌として見える現代世界も、落ちついて分析していくと大きな法則のもとに運動・変化していることがわかります。そういう最も根底的なところをつきつめてみようという面白い学問が経済学です。

本年後期の経済の講座では、1960年代以降にもてはやされ、現在でも様々な面に影響をおよぼし、かつ議論され続けている経済学説を現実の世界の動きにあわせ分り易く解説しています。

来年前期の講座ではこれを18世紀以降の思想に逆上り、これらの考え方が現在の経済活動や世界の動き、さらには人々のモラルや哲学・文化にどのように反映されているかを、歴史の流れに沿って誰にでもわかるやさしい言葉で説明していきたいと思っています。

経済学のアウトラインがわかるようになると、現代世界の動向の基本を読みとることができるようになります。ヨーロッパ、アメリカ、中国など各国の動きや、TPPとかAPECなどの国際問題について、みなさんが系統だてて語れるようになることを期待し講座を企画いたしました。

### 経済講座 金曜日 午後1時より 生涯学習プラザ

「現代経済問題を再考する——経済学者の提言を通して」 駒澤大学教授 瀬戸岡 紘

今期の経済の講座は現代経済のかかえる大問題に立ち向かった世界の著名な経済学者・社会学者の人物像・人となりとその学説を取り上げ、その考え方や解釈を講師の瀬戸岡先生が平易にかみ砕いて説明されます。現在世界が直面している問題に対する認識とヒントを与えてくれます。難しい内容を誰にでも理解出来るように分かりやすく講義をされるのが先生の特技です。経済を専門に勉強してこなかった方も決して心配することはありません。講義の最後には必ず質疑応答の時間を設け、受講生の疑問に丁寧に答えて頂けます。

重大な問題や事件が発生した時は、カリキュラムに捉われることなく臨機応変に取り上げ詳しい解説を加え、我々の理解を深めていただけます。

実際の後期講座の内容の一端をご紹介しますと

- ・「世界経済システムとは何か」——ウオーラーステインの所説
- ・「近代経済学の手法でマルクス経済学を読み直す」——ジョン・ローマーの所説
- ・「景気変動のない世界」——ニューエコノミー論を振り返る
- ・「格差は作られた」——クルーグマン・ロバートライシュの所説を考える

経済は取っ付きにくいと毛嫌いされている方も是非一度聴講されては如何でしょう！経済学で出てくる数式などは一切なく、世界の動きが良く分かり面白いと感じるのは請け合いです。

**経済ワークショップ 金曜日 午後3時より 生涯学習プラザ**

**日本経済のこれからと雇用問題を考える**

**東京大学大学院経済学研究科 伊藤正直教授**

「一緒に楽しく学びましょう、経済ワークショップで!!」 世話人代表 岡 毅一郎

WSでは私たちの身近に起こる経済に関する様々な出来事をテーマに、ゼミ形式で授業を進めています。ここで学ばれている受講生の方々は、経済が好きで受講した方々、科学・技術系の仕事をしていたが経済音痴にならないよう経済を学びたかったという方々、子どもたちが独立し家事に余裕が出来た方々、最近の経済の動きに興味があり受講したといった方々などで構成されています。従って経済に精通した方々の集団ということではありません。

講師の伊藤先生には2001年からお世話になっています。先生には専門的な立場からのアドバイスや助言をいただいております。お忙しいなか講師を引き受けていただき有難いことだと思っています。

ここ最近の授業の進め方は、受講生の皆さんを3~4人の小編成のグループに分け、グループによるテキストに沿ったレポート発表、それを受けて全員で議論をしています。グループ編成にしたことでお互いに連帯感が生まれ、学びを通してクラス全体に親睦の輪が広がるなど嬉しい状況が生じています。

難しいと思われがちな経済ですが、テーマを皆さんで楽しくにぎやかに討論し、それで何か得ることが出来ればと思っています。どなたでも気楽に受講していただきたいと思っています。

**映像・メディア講座 金曜日 午後1時より 生涯学習プラザ**

**写真の歴史と写真の見かた ~写真の表現の力と解釈**

**フォトグラファー 井波吉太郎ほか**

忘れようとしても忘れられない映像・・・脳裏に焼き付いて離れない写真・・・夢中で読み込んだ記事・・・。思わず釘づけになったテレビ画面・・・。きっと皆様も、一度ならずとも二度・三度ご経験されたこと、あると思います。

情報伝達的手段・媒体がメディアであるならば、私達がメディアから受ける影響力は肯定的にも否定的にも計り知れない甚大なものがあります。そんな無限大の可能性をもつあらゆるメディアの真髄を学ぶ講座が、映像・メディア講座です。

ひとつのテーマを絞り込んだら、まず丹念に課題・問題点を検証し、またそのテーマをとことん楽しみます。講義を聴くだけでなく、映像など視覚に訴える授業だからこそ、勉強しながら楽しむ内容になるのです。

講師の方は、天下の?NHKの次に映像を所蔵している川崎市市民ミュージアムの学芸員、濱崎好治氏が、幅広い人脈を駆使し熱いラブコールを送り、魅力的な講師の方をお招きしています。

どうぞ、映像・メディア講座にて、感動し、驚愕し、たくさんの知的好奇心にアンテナ張り巡らし、メディアの無限大な世界を楽しみましょう!

**『編集後記』 人々を しぐれよ 宿は寒くとも**

フェスタ'11では沢山の方から義援金のご協力を頂き誠に有り難うございました。師走を迎えました。2012年度前期カリキュラム作成作業が進んでいます。

1年のけじめを付けて、新たな年を迎えられるよう祈念致します。

編集責任者：折居 晃一、 田辺 初子、 眞田 強、 笹子 まさえ

